

# 菊鹿愛

学校教育目標(菊鹿小中学校)

「ふるさとを愛し、夢の実現に向けて  
挑戦し続ける児童生徒の育成」

菊鹿小スローガン

～学び合い つながり合い 菊鹿愛～

文責 校長 早田 宗生

## 子どもたちを『守りたい』

5月12日(木)自転車教室を実施しました。学年を4時間に分け、午前中は雨のため運動場が使えず体育館で、午後は実技のみ運動場で行いました。午前中に御指導いただいた菊鹿駐在所や交通指導隊からは、交通ルールや自転車運転時に気を付けることなどを御指導いただきました。質問コーナーでは、自転車運転に関すること以外でも、「おまわりさんは、いつも何を食べているのですか?」など警察官の生活や持ち物にも質問が出され、丁寧に対応していただきました。午後は雨が上がり運動場の状況もよくなったため、実技教室を行いました。交差点の通行のほか、8の字やスラロームコースに挑戦してもらいました。また、別コースでは、自転車運転に自信がない児童への個別指導をしました。



子どもたちの命を守るために行った行事です。「ルールは命を守るためにあること」「命は一つしかないこと」を話し、子どもたちは、一旦停止や後方・安全確認の大切さを感じてくれていました。家族や地域でも見守っていただき、自転車に限らず、地域で気付かれたときにはその場、その時に子どもたちに声をかけていただきますようお願いいたします。そういったことをしていただけるのも菊鹿町のいいところだと思います。困ったことがありましたら学校にも御連絡ください。



## 地域の応援ありがとうございます



地域の方々にも学校の教育活動を御支援いただいています。

5月は、田代さん(本校初代校長)に、5年生の稲作体験活動の一環として温湯消毒と、3年生の茶摘み体験活動の御指導をいただきました。これまでもお仕事の合間に体験田や学校で活動支援をいただいています。ありがとうございます。

また、これまで御来校いただいた方も温かい応援メッセージを頂いています。ある方(あえて「ある方」とさせていただきます)は、励ましと共に、きれいなあじさいの鉢植えをお持ちいただきました。今はまだ、校長室に置いています。



### お願い

#### ①本校「ふれあい教室」について

地域の方々の御協力が必要です。地域の方とのふれあいを通して学校と地域をつなぎ、子どもたちの郷土を愛する態度(菊鹿愛)を養う活動を、本年度は、感染症対策を講じた上で、できることから始めていきたいのです。分散させるため、6月～7月の平日に各学年で日程を調整し実施したいと思っています。(必要に応じて2回目以降を設定します。)

そこで、まずは、保護者や地域の方から情報を頂きたいと思います。例えば、昔遊び(お手玉、ビー玉、自然物を使った遊びなど)、竹細工(竹箸づくり)、わら細工(わら縄づくり)、グラウンドゴルフ交流、ニュースポーツ交流など、「私は、こんなことができる」「こんなことができる人を知っている」などの情報を学校に御連絡いただきますと助かります。

#### ②登校班(徒歩)登校及び「早寝・早起き・朝ごはん」のすすめ

とであり最終的には保護者の責任の下での登校となるのですが、登校班登校には、同年代とのつながり、地域を知り地域とつながるなどの教育効果はあります。子どもたちの体力向上、自分で生きていく力の育成にもつながります。子どもの姿は地域住民に活力をもたらし命を吹き込んでいます。ある雨の日、登校してきた子どもに、「雨の日の登校で楽しいことはあるかな?」と聞いてみたところ、「水たまりが楽しい」「長靴がはける」などと答えてくれました。保護者、地域で声を掛け合い、できない理由からできる方法へ御検討いただき、できるだけ歩いて登校させていただけないでしょうか。また、朝ごはんをしっかり食べさせて登校させてください。

気になっていることの一つに、車登校の多さがあります。もちろん、事情があつてのこと